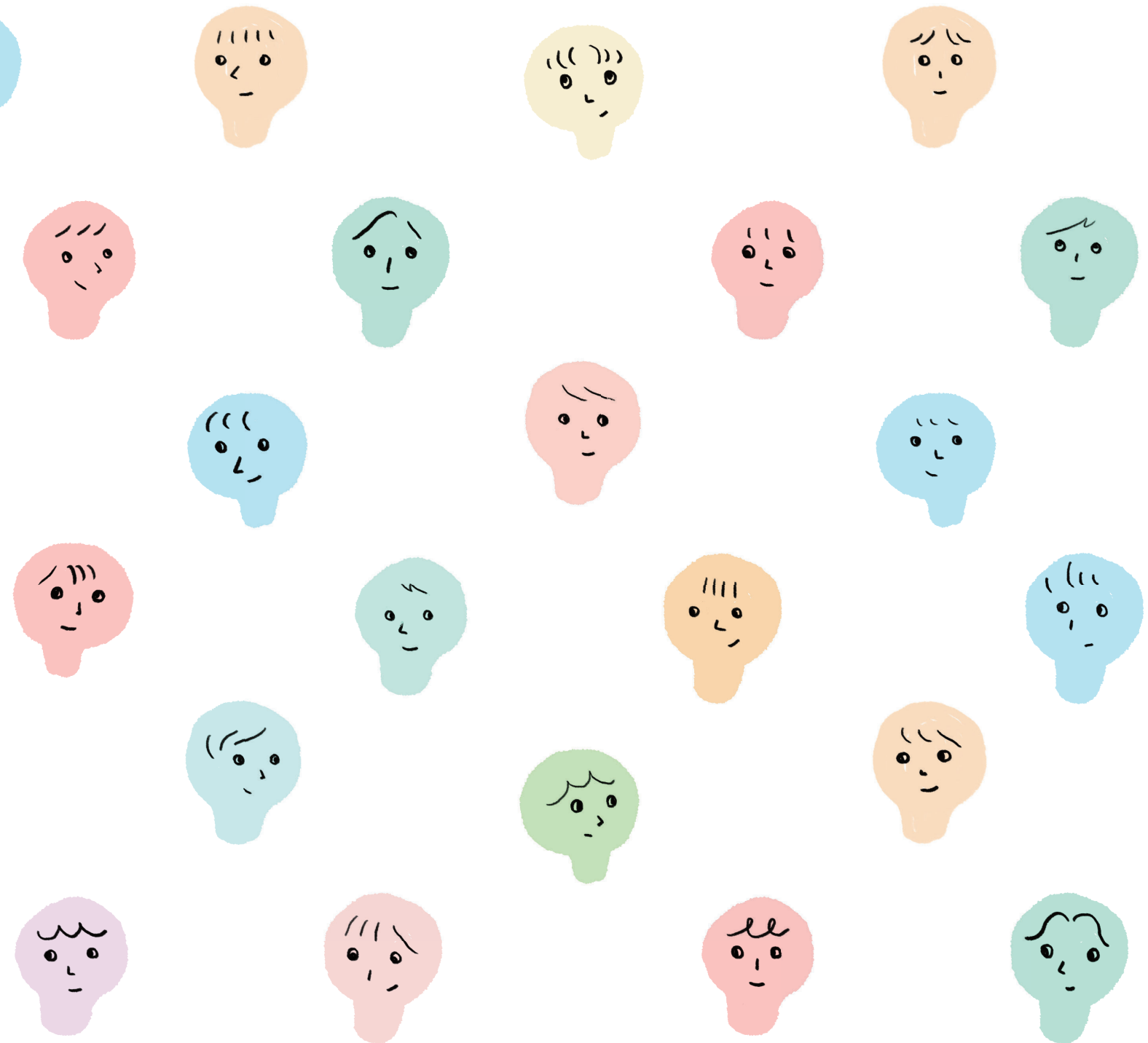


2025年度版

臼杵市 人権作品集



人権作品集へようこそ

臼杵市では毎年、人権作品の募集を行っています。
この取組みは、作品の募集を通じ、人権を尊重することの大切さについて理解を深める事を目的として実施しています。

2025年度は、

人権ポスター 1,215作品

人権標語 2,214作品

の応募がありました。

この作品集では、その一部について、ご紹介します。

目次

人権ポスター（小・中学校）

市長賞・議長賞・教育長賞	1
優秀賞	2
佳作（小1～小5）	3
佳作（小6～中3）	4

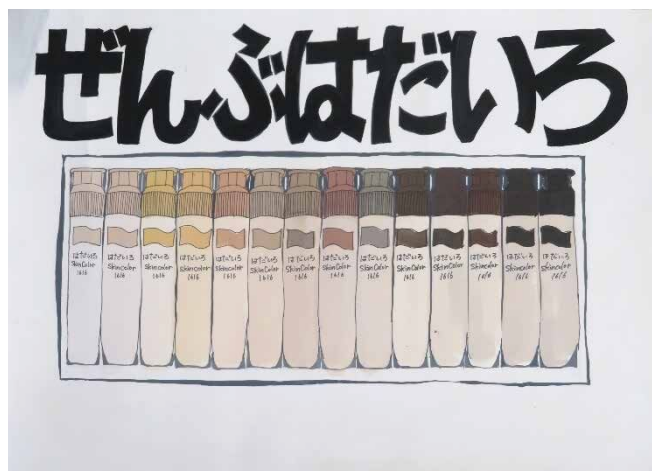
人権標語（小・中学校、高校・一般）

市長賞・議長賞・教育長賞（小・中学校の部）	5
市長賞・議長賞・教育長賞（高校・一般の部）	6
特別賞・優秀賞	7
奨励賞	8
佳作	9

お知らせ	10
------	----

※掲載している学校名・学年は、2025年12月時点のものです。

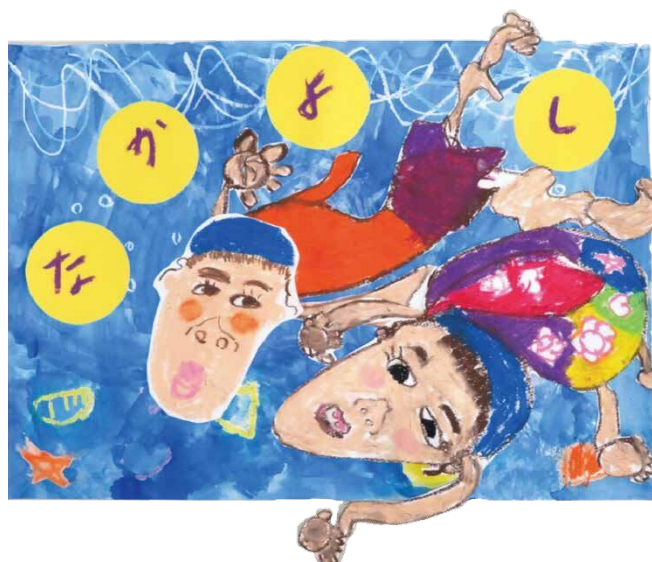
2025年度 人権ポスター



作品名「ぜんぶはだいろ」
野津中学校3年
神野 ひなた さん

作者コメント

世界には、いろいろな人たちがいます。それぞれがお互いを尊重していけば、すてきな世界になると思いました。肌の色はこの絵にある14色だけではありません。この絵の具をパレットにだして、まぜあわせることで、1人ひとりの“はだいろ”ができあがります。たくさん種類があるのは、肌の色だけでなく、髪の毛の色、目の色、価値観、、、それらすべての個性を、みんなで自由に愛していける社会になるといいな、と思いました。



作品名「みんななかよし」
市浜小学校1年
松下 瑠心 さん

作者コメント

わたしは、おともだちが大好きです。おともだちとプールあそびでたからものがしをしているところをかきました。たからものがさがせないおともだちには「ここにあるよ。」とおしえることができました。これからもおともだちとなかよくしたいです。



作品名「人と人 つながりあって 支え合う」
福良ヶ丘小学校5年
齋藤 壮志朗 さん

作者コメント

ぼくは、この作品をかくうえで、差別解消をテーマにして考えました。車イスは、体の不自由な人、トイレの標識は、ジェンダー平等、地球は、人種差別の解消、そして、はいけいの円がつらなっているのは、つながりあっているということを表現しています。

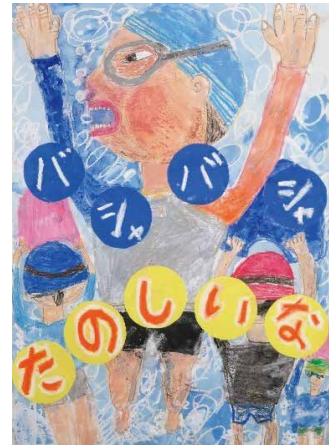
優秀賞



作品名「ともだち」
白杵小学校1年
田澤 花子 さん



作品名「ふわふわの やさしいせかい つくろうよ」
佐志生小学校2年
高橋 珀斗 さん



作品名
「パシャパシャ たのしいな」
川登小学校3年
竹村 基 さん



作品名「やめよう、仲間外れ」
下北小学校4年
藤澤 悠 さん



作品名
「1つ1つの言葉を考えよう」
上北小学校5年
末永 紫織 さん



作品名「差別のない世界へ」
下北小学校6年
三浦 航雅 さん



作品名「差別のかべ」
西中学校1年
竹田 零弥 さん



作品名「見てるフリしてるだけ？」
東中学校2年
野田 夏目 さん

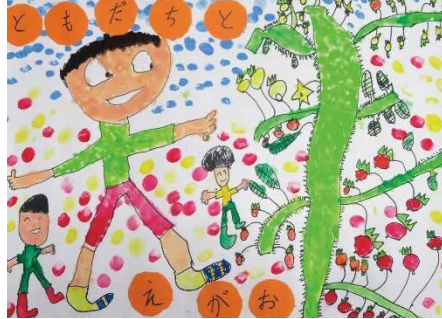


作品名「私の色」
東中学校3年
久知良 真央 さん

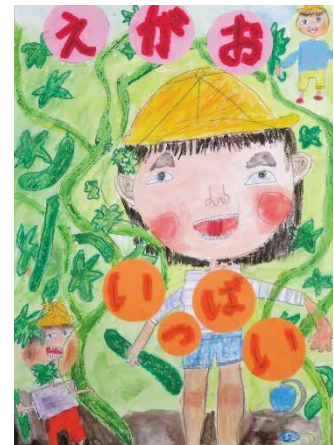
佳作



作品名「なかよくシャボン玉あそび」
下北小学校1年 杉村 咲奈 さん



作品名「ともだちと えがお」
臼杵小学校2年 池辺 奏太 さん



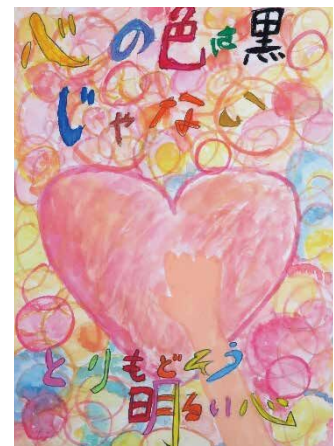
作品名「えがお いっぱい」
川登小学校2年 高次 杏緒 さん



作品名「へいわ」
海辺小学校3年 矢田 亜樹 さん



作品名「個性いろいろ」
臼杵小学校3年 小手川 怜 さん



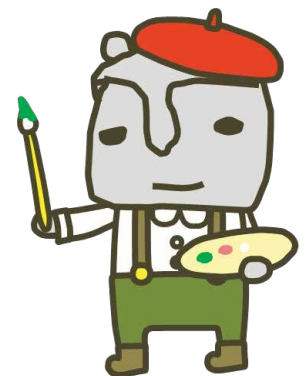
作品名「心の色は黒じゃない
とりもどそう明るい心」
市浜小学校4年
小畑 満里奈 さん



作品名
「みんなの気持ち みんなでつなぐ」
市浜小学校4年
竹田 十和子 さん



作品名「自分らしく」
下北小学校5年 亀川 夏美 さん



佳作



作品名「楽しい学校」
白杵小学校6年 亀井 小遥 さん



作品名「その言葉で大丈夫？」
白杵小学校6年 香上 弘修 さん



作品名
「画面の向こう見えていますか」
東中学校1年 佐藤 里咲 さん



作品名「思いやりの芽から
しあわせの花を」
野津中学校1年
亀井 竜之介 さん



作品名
「傍観者になっていませんか？」
北中学校2年
倉原 瑞姫 さん



作品名「言葉の凶器」
西中学校2年
北山 実莉 さん



作品名「自分らしく生きる」
北中学校3年
佐藤 こはね さん

2025年度人権標語

小・中学校の部

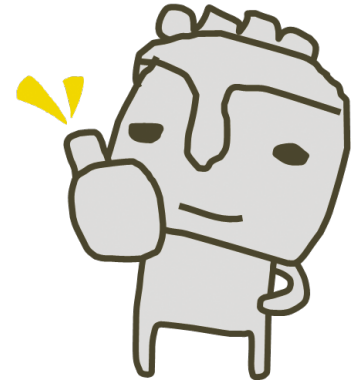


君の声
消え入りそうでも
耳すます

西中学校3年 安東 英汰 さん

作者コメント

この作品は何かしらの理由で、差別を受けていたり、悩みをもっていたりする人の助けに耳を傾け、傍観者にはならないという気持ちで書きました。また、この作品を見て、少しでも人助けをしてくれる。そんな人が増えてくれると良いと考えました。



きみにはね
きみにしかない
すばらしさ

市浜小学校4年 阿部 未織 さん

作者コメント

この標語を書いた理由は、人と人には、それぞれいいところがあると思ったから、書きました。



ありがとう
いえるわたしに
なりたいな

市浜小学校1年 小野 茉莉香 さん

作者コメント

わたしは、はずかしくてありがとうがちょっとしかいえませんでした。だからありがとうをいっぱい伝えたいなとおもったのでこのさくひんをかながえました。わたしもまわりの人もたくさんありがとうがいえるようになったらいいなとおもいます。



「普通では」 その基準って 誰が決めた？

臼杵高等学校 1年 瀬波 友理 さん

作者コメント

私がこの標語で伝えたかったのは、日常生活の中で「普通はこうする」、「普通はこうあるべき」という考えを基準にして行動し、他人を見ることはおかしいということです。「普通」という基準は誰も決めることができず、存在もしていません。人はそれぞれ育った環境や考え方が異なります。それにもかかわらず、「普通」という言葉で人を判断したり、違いを否定されたり、そうした決めつけが多くの人々の心を傷つけてしまうと感じました。この標語を通して一人ひとりが持つ違いを「変」ではなく、「個性」として受け止められる社会になってほしいと思っています。「普通」という言葉はやめ、「すばらしい」へ。



探そうよ 悪いところより 良いところ

一般 佐藤 宏亮 さん

作者コメント

日常生活で人と関わりを持つと、相手の短所に注目してしまい人を嫌いになってしまう事が往々にあります。もし減点方式の生き方をしていたら、周りの人間を信頼できなくなり、世界が窮屈に感じると思います。ですが、良いところを探して拾い集める生き方を目指せば、窮屈に感じていた世界の見え方が変わるかもしれません。自分を含め、世の中を悲観的に見てしまう方々の心の片隅に、この標語が残ってくだされば幸いです。



その投稿 一生残るよ よく考えて

一般 田尻 寿穂 さん

作者コメント

この標語には、インターネットやSNSでの投稿は、たとえ一瞬の感情で書いたものであっても、消えることなく残り続け、後になって自分や他者の人生に影響を及ぼす可能性がある、という思いを込めました。私たちは日常的に簡単に情報を発信できる時代に生きていますが、その手軽さの裏には、言葉に対する重い責任があると感じており、投稿する前に一度立ち止まり、自分の発信が誰かの尊厳を傷つけていないかを考えて欲しいという願いを表しています。この標語が、インターネット上での人権意識を見つめ直し、互いを思いやる言葉の使い方について考えるきっかけとなれば幸いです。私自身も、発信する一つひとつの言葉に責任を持ち、人権を大切に行動を心掛けていきたいと思っています。



特別賞

小・中学校の部

みんなちがう キラッと光る こせいだよ
その言葉 本当に相手は 傷つかない？

川登小学校 4年
平岡 佑都 さん

西中学校 3年
木本 優芽 さん

優秀賞

小・中学校の部

ぼくのこと わかってくれる きみがすき
つたえたい やさしいえがお うれしいな
ころころにも にじがかかるよ やさしさを
ちがっていい ちがっているから あなたらしい
つくろうよ 個性の虹を 繋いだ輪
支え合い 仲間が存在 あたたかい

福良ヶ丘小学校 2年
小林 篤人 さん

臼杵南小学校 3年
染野 杏奈 さん

臼杵小学校 5年
田崎 翔馬 さん

南野津小学校 6年
甲斐 麻理奈 さん

北中学校 1年
中野 咲菜 さん

西中学校 2年
真島 あず奈 さん

高校・一般の部

認めよう 自分とは違う いいところ
その眼差し その一言が 誰かを救う
ホッとすする すてきな笑顔に であいたい

臼杵高等学校 2年
中田 鈴葉 さん

一般
廣瀬 美乃里 さん

一般
藤原 千春 さん

奨励賞

小・中学校の部

どうしたの だいじょうぶだよ ともだちじゃん
ありがとう いわれただけで あったかい
言わないで みんながきずつく その言葉
だいじょうぶ? こまっている人に 声かけよう
あいさつは ころをひらく あいことば
だいじょうぶ? やさしい言葉に 勇気でる
いじめする 人こそほんとは 弱い人
人と人 間に線を 引いちゃダメ
笑っても 本当は泣いてる 気づいてよ
否定せず 相手の気持ち 考える
みんなから 笑顔の声か できる世界
悲しい目 見て見ぬふりは ダメ絶対
心の中 見えないけれど 分かりあおう
身につけたい 見つける目と さし出す手

福良ヶ丘小学校 1年
高野 真紘 さん

南野津小学校 1年
甲斐 涼真 さん

下ノ江小学校 3年
吉田 愛未 さん

川登小学校 2年
亀井 光真 さん

野津小学校 2年
亀井 まほろ さん

臼杵小学校 3年
衛藤 悠叶 さん

下南小学校 4年
穴見 優成 さん

下北小学校 5年
俵 侑加 さん

臼杵南小学校 5年
宮城 佳那 さん

佐志生小学校 6年
眞田 晃樹 さん

上北小学校 6年
佐藤 帆夏 さん

市浜小学校 6年
小川 彩久翔 さん

西中学校 1年
渡邊 陽菜乃 さん

南中学校 2年
篠田 瑞樹 さん

佳作

小・中学校の部

だいじょうぶ ぼくがいるから あそぼうよ

臼杵小学校 1年
篠田 琥愛 さん

同じより ちがうぼくたち おもしろい

野津小学校 5年
東 吳ノ輔 さん

笑ってよ あなたの笑顔 好きだから

西中学校 2年
芦刈 仁 さん

高校・一般の部

偏見は 知ろうとしない その心

臼杵高等学校 1年
村上 結捺 さん

ささいなことにも 笑顔を添えて ありがとう

一般
渡辺 春美 さん

あいさつで みんなの心に 花が咲く

一般
仲敷 淳子 さん

温もりを 分かち合いたい みんなの輪

一般
松川 好美 さん

私だけ? やさしい声かけ みんなにも

一般
首藤 美恵子 さん

やさしさの 気持ちの連鎖 ひろがる世界

一般
吉良 天佑 さん

声を上げ 私のきもち 伝えたい

一般
徳脇 美和 さん

大丈夫? その一言が うれしくて

一般
植田 真穂さん

お知らせ



インターネット上の人権侵害が増えています。

インターネットは、いつでも友だちと SNS でやり取りができたり、瞬時に情報を発信・拡散できたりする、とても便利で、実生活と密接に関わるツールです。しかし、これらのツールを利用したインターネット上での「いじめ」が社会問題となっています。**正しいルールと知識を身に付け、自分や友達の人権を大切に、インターネットを利用しましょう！**

啓発冊子



「あなたは大丈夫? 考えよう! インターネットと人権」
(法務省HPからも閲覧できます。)



特設サイト

SNS は ハートをつなげるもの
No Heart No SNS



啓発動画

「『誰か』のことじゃない。」
インターネット編



インターネットはヒトを
傷つけるモノじゃない。



こまったときは、ひとりで悩まず、相談しよう。



こどもの人権 110 番
0120-007-110 (通話無料)



こどもの人権 SOS-e メール
<https://www.jinken.go.jp/kodomo>

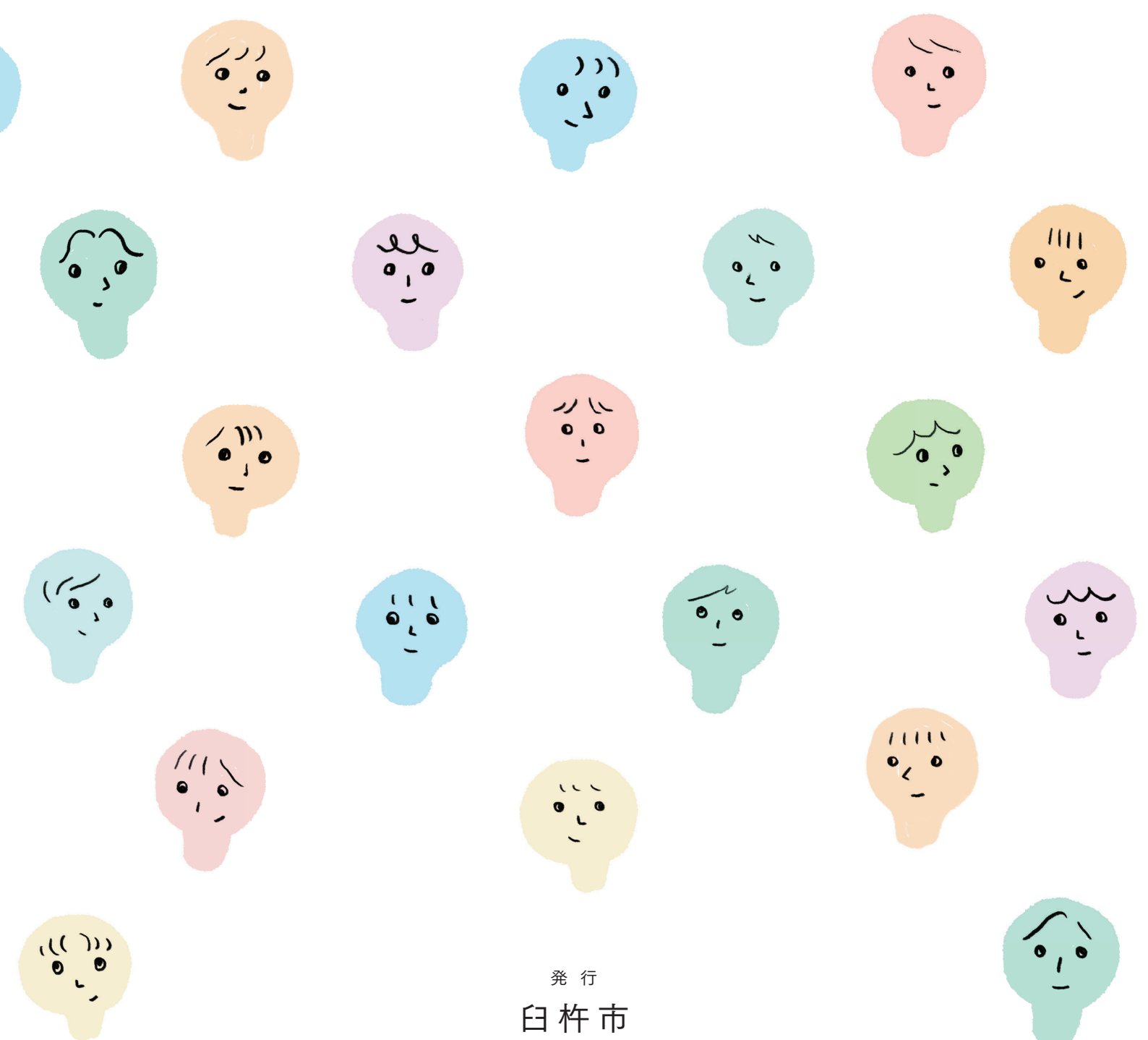


この作品集は臼杵市ホームページからダウンロードできます。

臼杵市のホームページから、
「市民向け」→「教育・文化・生涯学習」→「生涯学習」
→「人権」→「臼杵市人権作品について」の順に進んでください。

スマートフォン等で
右の二次元コード
からもアクセスできます。→





発行

白杵市

白杵市部落差別解消推進・人権教育研究会